

機械器具 (21) 内臓機能検査用器具

管理医療機器 特定保守管理医療機器 脳波計 11467010

「脳波計 EEG-1000シリーズ ニューロファックス」の構成品

デジタルビデオユニット (QV-110A)
マイクセット (ZD-110A)
スピーカセット (ZD-120A)
DVD-RAMドライブユニット (QM-110A)

形状・構造および原理等

記載の4品目は、脳波計 EEG-1000シリーズと組み合わせて使用するユニットです。デジタルビデオユニットは、脳波計のパソコン本体内に組み込まれ、他の3品目は、脳波計の架台または脳波計の近くに設置して使用されます。

使用目的、効能または効果**使用目的****デジタルビデオユニット (QV-110A)**

脳波計 EEG-1000シリーズに組み込んで使用します。マイクセットおよび指定品のカメラセットで収集する患者さんの映像・音声をデジタル形式(MPEG1形式)でハードディスク内に取り込みます。また、脳波計のディスプレイおよびスピーカセットで映像・音声を再生します。

マイクセット (ZD-110A)

脳波計 EEG-1000シリーズに接続して、患者さんの音声を収集します。

スピーカセット (ZD-120A)

脳波計 EEG-1000シリーズに接続して、脳波計のパソコンユニットやビデオデッキから出力される音声を再生します。

DVD-RAMドライブユニット (QM-110A)

脳波計 EEG-1000シリーズに接続して、脳波および映像・音声データを保存します。

操作方法または使用方法等

記載の4品目は当社製の脳波計 EEG-1000シリーズとのみ接続して使用できます。詳細はEEG-1000シリーズの取扱説明書および別途用意されている各取扱説明書を参照してください。

1. カラーカメラセット、マイクセット、スピーカセット、DVD-RAMドライブユニットを設置して、各ケーブルを脳波計のパソコンユニットに接続します。
2. デジタルビデオユニット付属のハードロックキーを脳波計のパソコンユニットに接続します。
3. カメラ、マイクロホンミキサ、スピーカ、DVD-RAMドライブの電源をオンにします。
4. 脳波計上で録画の準備をします。
5. 測定プログラムを起動して脳波ファイリングを開始します。脳波ファイリングを開始すると、映像・音声の録画と録音も開始されます。
6. 脳波データを保存します。脳波データの保存を実行すると映像・音声の録画も終了します。
7. 再生プログラムを起動して目的の脳波ファイルを開き、映像・音声を再生します。(デジタルビデオアプリケーションの起動)
8. 必要に応じて脳波および映像・音声データを編集します。

9. 脳波再生プログラムを終了します。

再生プログラムを終了すると、デジタルビデオアプリケーションも自動的に終了します。

使用上の注意**重要な基本的注意**

- 脳波計にカメラアダプタやマイクアンプやスピーカのACアダプタを接続する場合は、必ず脳波計のメインユニットの電源に接続してください。脳波検査室等の壁にある電源コンセントには直接接続しないでください。漏れ電流により、患者や操作者が電撃を受けることがあります。
- 機器の接続や取外しは、必ず、それぞれの電源をオフにし、電源コードをACコンセントから抜いた状態で行ってください。電源がオンの状態や電源コードが接続された状態で、機器の接続や取外しを行うと、電撃を受けることがあります。
- マイクセットの接続は、電極の装着および電極接続箱への接続など、患者側の準備を行う前に完了させてください。また、測定中はマイクロホンミキサ外装の金属部分と患者に同時に触れないでください。
- デジタルビデオユニットを組み込んだ脳波計に、市販の映像コントロールソフトウェアをインストールしないでください。正常に動作しなくなることがあります。
- 脳波測定時はデータの保存先をDVD-RAMドライブに設定しないでください。データの書き込みに時間がかかるため、データが抜け落ちることがあります。

貯蔵・保管方法および使用期間等**使用環境条件**

温度範囲	10～35 ℃
湿度範囲	30～80 % (結露なきこと)
気圧範囲	70～106 kPa

保存環境条件

温度範囲	－20～60 ℃
湿度範囲	20～90 % (結露なきこと)
気圧範囲	70～106 kPa

保守・点検に係る事項

装置を正しく使用するために、定期点検を実施してください。定期点検の主な内容は以下の通りです。

項 目	内 容
外 観	各部の汚れ、錆・傷の有無
	本体および外部機器の割れやガタつきの有無
入力部	カメラケーブル、マイクケーブルの断線・破損の確認
表示・再生部	輝度調整の範囲の確認
	映像表示・波形表示・その他の表示内容の確認
	スピーカケーブルの断線・破損の確認
	音声再生の確認
電源部	電源コードの破損の有無
	アース線の状態の確認
	電源電圧の確認
パソコン部	ハードディスクの動作の確認
バックアップ	システムセットアップの内容保持の確認
安 全	漏れ電流の確認
その他	オプション関係の接続・使用状況の確認

包 装

1台単位で梱包

製造販売 **日本光電** 日本光電工業株式会社
東京都新宿区西落合1-31-4 〒161-8560
☎(03)5996-8000(代表) Fax(03)5996-8091

製造業者 **日本光電富岡株式会社**